

平成24年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年5月14日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アドテックエンジニアリング  
 コード番号 6260 URL <http://www.adtec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 向井 敏雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 長谷川 邦雄

TEL 03-3433-4600

四半期報告書提出予定日 平成24年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第2四半期の業績(平成23年10月1日～平成24年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第2四半期	4,634	8.4	141	△33.9	127	△29.3	111	△48.4
23年9月期第2四半期	4,274	76.1	213	—	180	—	216	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第2四半期	15.21	—
23年9月期第2四半期	27.69	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年9月期第2四半期	11,064	4,590	41.5
23年9月期	11,060	4,587	41.5

(参考) 自己資本 24年9月期第2四半期 4,590百万円 23年9月期 4,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年9月期	—	0.00	—	15.00	15.00
24年9月期	—	0.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,050	△4.0	540	4.8	480	8.5	262	△41.6	35.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年9月期2Q	8,030,000 株	23年9月期	8,030,000 株
24年9月期2Q	694,132 株	23年9月期	694,132 株
24年9月期2Q	7,335,868 株	23年9月期2Q	7,683,976 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しておりますが、この四半期決算短信においては、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外となっております。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第2四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(7) 重要な後発事象 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、ユーロ圏の危機や新興国の経済成長の減速、急激な円高、社会保障と税の一体改革として消費税増税論議による政治の混迷があり、足踏み状態となっていました。今後は、東日本大震災の復興需要が本格化することにより景気の回復が期待される一方、円高や原油高、原子力発電所の再稼働問題による電力不足等もあり、先行き不透明な状況であります。

プリント配線板業界におきましては、世界的にスマートフォンやタブレット端末に対する需要が大幅に増加したことや、2011年の年末商戦へ商品対応もあり、業界の生産設備への投資も大きく伸びました。その結果プリント配線板の余剰在庫が一時発生しましたが、これは例年の傾向であり、2012年の旧正月明け以降、韓国においては、急速に需要が回復してきており、中国、台湾もこれに追随する動きがでてきております。

当社の主力製品であります露光装置につきましては、主要マーケットである韓国、中国、台湾において、スマートフォンやタブレット端末の需要拡大に牽引されて、コンタクト式露光装置並びに直描式露光装置(DI)の需要が増加した結果、順調に販売することができました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は、4,634,153千円(前年同四半期比8.4%増)、営業利益141,250千円(前年同四半期比33.9%減)、経常利益127,776千円(前年同四半期比29.3%減)、四半期純利益は111,556千円(前年同四半期比48.4%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期会計期間末の財政状態は、前事業年度末に比べ以下の通りとなりました。

## (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて61,718千円増加し、8,170,679千円となりました。これは、現金及び預金が676,596千円、受取手形及び売掛金が80,692千円増加し、たな卸資産が670,111千円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて57,766千円減少し、2,893,358千円となりました。これは、有形固定資産が61,992千円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて3,951千円増加し、11,064,038千円となりました。

## (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて422,343千円増加し、4,945,644千円となりました。これは、支払手形及び買掛金が573,756千円増加し、1年内返済予定の長期借入金が251,505千円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて421,676千円減少し、1,527,625千円となりました。これは、長期借入金413,014千円減少したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて667千円増加し、6,473,270千円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて3,284千円増加し、4,590,768千円となりました。これは、利益剰余金が剰余金の配当により110,038千円減少し、四半期純利益により111,556千円増加したことなどによるものです。

## (3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成23年11月14日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

4. 四半期財務諸表  
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,549,264	2,225,861
受取手形及び売掛金	2,941,046	3,021,739
商品及び製品	2,798	2,670
仕掛品	2,349,036	1,758,770
原材料	572,764	493,046
その他	694,650	669,191
貸倒引当金	△600	△600
流動資産合計	8,108,961	8,170,679
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,966,081	1,896,761
土地	571,287	571,287
その他(純額)	173,379	180,707
有形固定資産合計	2,710,748	2,648,756
無形固定資産	24,278	21,480
投資その他の資産	216,098	223,121
固定資産合計	2,951,125	2,893,358
資産合計	11,060,086	11,064,038
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,803,331	3,377,088
1年内返済予定の長期借入金	1,292,068	1,040,563
未払法人税等	11,042	8,040
賞与引当金	118,000	127,500
製品保証引当金	30,899	32,570
その他	267,959	359,882
流動負債合計	4,523,300	4,945,644
固定負債		
長期借入金	1,723,612	1,310,598
役員退職慰労引当金	179,168	179,168
資産除去債務	7,611	7,651
その他	38,910	30,208
固定負債合計	1,949,302	1,527,625
負債合計	6,472,603	6,473,270

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年9月30日)	当第2四半期会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,661,000	1,661,000
資本剰余金	2,044,795	2,044,795
利益剰余金	1,200,928	1,202,446
自己株式	△309,554	△309,554
株主資本合計	4,597,169	4,598,687
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△9,204	△7,919
繰延ヘッジ損益	△481	—
評価・換算差額等合計	△9,685	△7,919
純資産合計	4,587,483	4,590,768
負債純資産合計	11,060,086	11,064,038

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
売上高	4,274,909	4,634,153
売上原価	3,187,317	3,469,660
売上総利益	1,087,591	1,164,492
販売費及び一般管理費	873,995	1,023,242
営業利益	213,596	141,250
営業外収益		
受取利息	150	668
受取配当金	1,320	1,384
助成金収入	4,874	—
原子力立地給付金	6,000	6,225
為替差益	—	8,624
その他	1,897	2,595
営業外収益合計	14,243	19,496
営業外費用		
支払利息	38,136	28,717
シンジケートローン手数料	3,000	3,000
その他	6,011	1,253
営業外費用合計	47,148	32,970
経常利益	180,691	127,776
特別利益		
退職給付制度終了益	5,022	—
特別利益合計	5,022	—
特別損失		
固定資産除却損	394	19
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,618	—
特別損失合計	4,012	19
税引前四半期純利益	181,700	127,756
法人税、住民税及び事業税	1,620	1,620
法人税等調整額	△36,206	14,580
法人税等合計	△34,586	16,200
四半期純利益	216,287	111,556

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年3月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	181,700	127,756
減価償却費	113,126	108,033
賞与引当金の増減額(△は減少)	88,500	9,500
製品保証引当金の増減額(△は減少)	2,395	1,671
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△69,095	—
受取利息及び受取配当金	△1,470	△2,052
支払利息	38,136	28,717
シンジケートローン手数料	3,000	3,000
固定資産除却損	394	19
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,618	—
売上債権の増減額(△は増加)	△240,572	△80,622
たな卸資産の増減額(△は増加)	△512,095	670,111
未収入金の増減額(△は増加)	△435,555	△47,362
未収消費税等の増減額(△は増加)	△7,591	42,212
仕入債務の増減額(△は減少)	1,114,867	610,652
その他	6,555	90,769
小計	285,914	1,562,407
利息及び配当金の受取額	1,781	2,115
利息の支払額	△39,305	△27,507
消費税等の還付額	125	279
法人税等の支払額	△1,900	△2,053
営業活動によるキャッシュ・フロー	246,616	1,535,242
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	—	30,000
貸付金の回収による収入	—	10,000
有形固定資産の取得による支出	△12,774	△73,155
無形固定資産の取得による支出	△328	△320
ゴルフ会員権の取得による支出	—	△4,428
その他	△3,267	△3,051
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,369	△40,954
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200,000	—
長期借入れによる収入	1,250,000	—
長期借入金の返済による支出	△688,410	△664,519
リース債務の返済による支出	△5,755	△7,902
自己株式の取得による支出	△67,411	—
配当金の支払額	△28	△109,313
その他	△6,984	△7,260
財務活動によるキャッシュ・フロー	281,409	△788,995
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	1,304
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	511,656	706,596
現金及び現金同等物の期首残高	748,790	1,083,264
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,260,446	1,789,861



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期累計期間(自平成22年10月1日至平成23年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社は、「装置販売事業」による割合が高く、全セグメントの売上高及び営業利益の金額の合計額に占める割合が大きいため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間(自平成23年10月1日至平成24年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当社は、「装置販売事業」による割合が高く、全セグメントの売上高及び営業利益の金額の合計額に占める割合が大きいため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。